

2学年だより

鯖江市中央中学校

第2学年

令和7年10月31日(金)

任された役割にやりがいを見つける

10月28日(火)と29日(水)の2日間、職場体験学習が行われました。鯖江市内の約100にも及ぶ事業所様にご協力いただき、「地域社会の一員としての自覚や規範意識を高める」「自分自身の将来の生き方を考える」ことを目的とした貴重な実体験をさせていただきました。

職場体験の事前指導の時、生徒たちに「職場体験は樂しみですか？それとも、不安の方が大きいですか？」と問い合わせました。すると、約80%の生徒が「不安の方が大きい」と答えました。それを聞いて、私は生徒たちの成長を感じました。初めて訪問する事業所で、責任ある仕事を任されることに対して、「何をすればいいのか見通しがもてない不安」や「自分にできるのだろうかという不安」が大きくなっているでしょう。それは、自分を客観的に見ることができるようになってきた生徒が増え、成長の第一歩である「自分の力を知ること」ができるようになってきたのです。ここからは、それぞれが「できないことをできるようにする」ための努力を積み重ねていくことで、できることが増えていき、未来の自分を支える確かな力を身に付けることができるのだと思います。

生徒には日頃から、「チームを築くためには、チームの一員である1人1人のメンバーが、任された役割に責任とやりがいをもって取り組むことが大切です。」という話をしています。今回は、実社会に出ての初めての体験活動になりました。様々な職種があり、仕事の内容も多種多様です。任される仕事は必ずしも自分が思っていた内容のものとは違うかもしれませんし、苦手なことかもしれません。しかし、事業所で働く方は、みなさん生き生きと仕事をされていて、眩しいぐらいに輝いていました。きっと、任された仕事に自分でやりがいを見つけて前向きに取り組んでいるのではないでしょうか。やりたい、やりたくないに関わらず、すべての役割が社会を支えるためには必要なもので、それぞれの役割を担う1人1人の取り組み方で、社会は大きく変わっていくのだと思います。そんな姿を目の当たりにした生徒たちの目にはどんな光景が映り、心にはどんな気付き(学び)が残ったでしょうか。職場体験での気付きを、まずは学校生活や家庭生活において、自分の言動を改善する成長のきっかけにしてほしいと願っています。

お世話になりました事業所の皆様、温かく送り出していただきました保護者の皆様、子どもたちに貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

学年主任より

職場体験に行ってきました

10月28・29日に職場体験を実施しました。職種の希望調査、事業所の下調べ、事業所との事前打合せを経て、ようやく当日(2日間)を迎えました。生徒たちは緊張の中、自身の役割に一生懸命に取り組み、多くの事業所の方から、「とても積極的でありがたい」、「作業が速いので助かった」などなど、本当にたくさんのお褒めの言葉を頂戴することができました。多くの事業所の皆様、ご協力いただいた保護者の皆様に、心よりお礼申し上げます。

さて、たった2日間ではありますが、子どもたちはたくさんのことを考え体験し、発見してきたことでしょう。与えられた仕事にやりがいを見つける楽しさ、働くことの大変さ、人と関わりながら仕事をしていくことの難しさなど、普段の学校生活では体験できない貴重な経験をすることができました。今回の経験をこれからの中学校生活に生かし、将来を見据えた進路学習に取り組んでいってほしいと考えています。



三六温泉 神明苑

Big Belly 北野店



越の都ネットワーク



アイテック
(ものづくり企業見学ツアー)



西山動物園



アートファイネックス



石田保育所



田中ダンボール工業

上記の職場以外にも多くの企業や事業所、施設、団体の方にお世話になりました。

ご協力、ありがとうございました。